36号

□勝回 2025年 8月1日発行

発行:東京鳳鳴会 「秋田県立大館鳳鳴高等学校同窓会」 発行人:石川早苗

題字:【初代会長】竹村吉右衛門

tokyohomeikai.com

同

窓会の

意義



いたしまして早1年を迎 昨 年 0 総会で会長職 を拝

問

加などあ えるところとなりました。 会懇 会員 親 の皆様には会費納 ŋ 会と鳳鳴塾 がとうござ へ の 1 入、 ま 参

ホ

な 部 急速につきあ む気持ち L 験を た。 しょう、 カュ 期 活 出 0 会あたりか が た。 積 会 高 校時 が 緒 み、 歳 当 引き寄せ合うの の友人し 時 代はクラスか 故 を 11 は関 郷を . Б 50 重 が 広 同 歳 ね で人生 わ 懐 カン が 期 手 ŋ 知ら りま とは 前 か が \mathcal{O}

お願

幹事一同お待ちしております。

東京鳳鳴会会長 30 期 石川 早苗

輩が来てくれて、 会いました。 私 も少数派の 同郷の一 回り上の先輩方とここで

ます。 編、 題を抱え どこの 関東圏に出 同窓会も然りですが、 いま くる後輩も減っており会員減少 **生輩方が繋いでくれたこの** 若手減少、 学校再

申し上げます。 しております。 た。] 郵 会の運営は皆様に会費で戈り立っております。 ムペ 便代の値上げやり一高 また、 ージやメール 事務所は 会費納す 様 0) ご寄付、 連 絡 寄 経費も見直 付によって存続 進 重ねてお願 めてまいりま

方も女性の参加も大歓迎です。 (ありで「オーラム御徒 鳳鳴塾講師は元プロレスラー 今年度の総会懇親会は ました。 毎年参加されて 町 9 月 となります 27日(土)。 (T) 40 いる方も初めて 期三澤威氏に 会場も変

なかった同期も今は大切な友人となりまし

ると同窓会しかありません。年齢が離れていても じ高校を卒業したという安心感があります。 同 [窓]・先輩後輩も高校で関わらなかったとす

できていくことが同窓会の要であり意義だと思 まずは同期との交流、 俄然楽しくなりました。 昨年にはまだ大学生の同郷の後 そして上へ下へと交流

ご縁を後輩産しい繋 で、きたいのです。

(位置図 [参照]

をお待ちしております。 鳴塾は鳳鳴 さんによる講演となります。皆様のご参 加



会 懇親会のご

会場

開催 日 時 2025 年 9 月 27 日 (土)

受付: 10:30 鳳 鴻塾: 11:00 総会:

12:00

懇親会: 12:30 5 14:30

住所: Ŧ 110 総合宴会場 0015 東京都台東区東上 オーラム 野 1-26-2

最 寄り駅は 40 期 0 「新御徒町」 澤 威 (新日本プロ となりま V ス

鳳 鳴 塾聴

記

20

期

佐藤茂樹

大館鳳鳴高校 校長 深井 裕之

支援とご協力をいただき心 は、 より感謝申し上げます。 していただき誠にありがと 東 昨年度の総会では歓待 母校に対して温かなご 京鳳鳴会に集う皆様 ま



うございました。

歌を披露してくれました。 に挑戦したものの途中で歌えなくなってしまうと こと。生徒会長が今は歌われていない いう場面がありました。 イズもあって忘れがたいひとときとなりました。 会場では長野で暮らす私の叔父と再会するサプラ 報を拝見して想像しておりましたが、実際の会場 (十数名が前に駆け出て横一 感じた皆様の年代を超えた絆の深さや母校への :校の後輩のために送っていただいた東京鳳鳴会 貴会の活発な活動や皆様のご活躍については、 などには心打たれるものがありました。 先日学校で行われた全県総体壮行会での その時、 列に整列し、 すかさず同窓教 「臥薪嘗胆 見事な また、

願い申し上げます。 ります。 **かもって伝統を引き継ぎ、** 鳴高校は今も師弟それぞれが熱い鳳鳴魂と母 今後とも母校への応援をよろしくお 力強く文武に励ん

木村行成





2 月 26 目 27 期木村行成氏を講師に 招き鳳 鳴

塾が開催された。 青森のジャズな人々" と題した講演に

21

名

. 窓が耳を傾けた。 氏は海外で金融関係の要職を歴任後、 金融庁に

おいても多方面で活躍した。

鳳鳴同窓そのものであった。 しかしその専門性とは異なり 語 ŋ 口は優しく、

かにしてジャズ愛が形成されたのかを追求した。 魅了された青森の人たちを訪ねて取材を重ね、 を問いなおす研究を続けているという。 ヤズを中心としたポピュラー音楽) 後は歴史社会学の視点から文化・芸術 氏が私たちに紹介したいお気に入りのアーティ 身の音楽との出会いとその後のかか の社会的意味 ジャズに わ (主にジ ŋ 退

プロ ストや演奏は膨大であろうが、 ーチに主眼がおかれた。 今回は社会学的ア

時の にそれぞれの見え方があるという考えに納得が 戦 後の八戸の米軍基地から話は始まったが、 街並みの写真に写る米兵や地元民、 またそれを眺める私たちの視点、 それぞれ それに撮 当

研究は、 スティバルは今夏3回を数える。 戸 *の* 氏 の一ツ橋大学の修士論文となり、 南郷ジャズフェスティバル" に関する フ エ

人的な交流も魅力的だ。 弘前で本業の傍ら仲間と演奏する人たちとの

講演後 19 名が参加した懇親会では時間も忘れ活

3

議に花を咲

発な質疑が続いた。 氏自身は小学2年で接したビートルズが音楽の

洗礼であったようだ。

非常に興味を持ち、ぜひ会いたいと。 京公演にもぐりこんだ者がいたことを伝えると れら20期にも学校をさぼってビートルズの東

者魂に火が付いた瞬間を見る思いだった。 て入手したかなど、当時の情熱に触れたい、 東京までの旅費の捻出や、チケットをいかにし 研究

しかし残念ながらその同期は現在のところ私た

ちの中では消息不明である。 講演と同題の著書とその冒頭の同期に関する文章 を呈示し、「お世話になっています。」 私の大学同期にジャズ評論家がいると話すと、

感じた。 真摯な言葉に改めて木村さんの人柄をうれしく

を気にかけな 誘いし、 事長行きつけ 残惜しく、幹 W はない) にお PUB (Jazz ド なと音楽談 ら店内の カントリー 終電 4



別れ帰路に就いた。 つも持ちながら駅に向かう木村君と深夜の四谷で 講演のための機材や資料を詰めた重いバックを2

祈り致します。

石川会長さんのご健勝と当会の益々の発展をお

総会に参加して」

18 期 鈴木弘俊

に参加。 小中高の同級生・ 庄司文孝さんに連絡して総会

です。 さんが副会長 常連の ところが、 18期生との再会を楽しみにしていました。 同郷(阿仁前田)の後輩・石川早苗 (現会長)として大活躍していたの

郷談義に花が咲きました。 したことが無かったので、 孫のような同郷出身の大学生も紹介して頂き故 同会の少数派である同郷の先輩や後輩にお会い 愚生と同じ埼玉県にお住まいとか。 大変感激しました。

瞬間でもありました。 何時になく?お酒の回りも早かったような。 東京鳳鳴会の主旨でもある同窓生と繋がった 正

女性になったのは史上初?100年先の未来を先取り た東京鳳鳴会は素晴らしいと思いました。 今年のジェンダーギャップ報告書によると、 118 位の我が国にあって、当会の会長が 相

> 鳳鳴会の新 風

29 期 田村 祐子

に参加いたしました。 ら市ヶ谷に会場を移した東京鳳鳴会総会・懇親会 直前に"やっぱり行かねばね" と決断、 前年 カン

りの中にも毎回新たな出会いや発見が有り面白く 報を得、お会いしてお礼が言いたい一心で初めて 感じます。 出席したのが 15 年前、 私自身、 たまたま恩師が校長になられたとの情 以来、 高校繋がりという縛

です。 り越えた不屈のノウハウを引き継いだ上での新風 た翌年の会とも少し雰囲気が異なっておりました。 さて204年の鳳鳴会総会および懇親会は久々だっ 長年培われた同窓会運営、 しかもコロナ禍を乗

ではありませんか。 新会長の石川さんはエアロビクスの先生と仰る

軽やかな身のこなし、 エネルギッシュな言葉は

元応援部の本格的なエールあり、 懇親会では(あの中では), 若手, 29 開が誇る芸術 パワー全開で ましたが、

元年

3

級

Ě

かしさに浸れる場所

34

期

三木

尚子

6

年前

ジワジワと当

時

0)

京

鳳

同

級

 \mathcal{O}

冏

家 高坂 を熱弁。 氏 いがクニ マスにまつわる,

意を表 が 作が会場を彩り、 てくださった諸先輩方には心から敬 開 なと同窓会を繋げ、 た佐藤会長、そして中断期間 を乗り越えて長い間勤めてくださ 光 また大先輩の手による藍染め 最後になりましたが、 り、 できずにおります。 別な余興が無くても皆様の個 個 します。 \mathcal{O} 十分楽しめる懇親会でした。 状況が変わってなかなか 少人数な同期会でさ 感銘を受けました。 本会を再開 この厳し 0) **,** \ 大

> で、 なってもすぐに打ち解けられ、 振 初 ŋ 対面の先輩方と同じテーブルに 返りますが話は尽きません。 毎 回会って懐かしく高校生活 そこ を

> > 形

での交流の場づくりや、

卒業生同

加しやす

士

ワーク強化を図るなど、

は

鳳鳴愛で溢れています。

他

の 0)

幹 ネット 事の

皆様と一

緒に東京鳳鳴会

げ 鳴会にもっとたくさんの同世代 方々に参加して頂けるように盛り 言って別れます。 て行きたいと思っています。 そして「来年も元気で会おうね」 そんな素敵な鳳 上 \mathcal{O}

か

を検討して参ります。

に新たな価値と意義を見いだせない

があると信じています。 今後 は、 若い世代も参

いたします。 援とご協力をどうぞよろしくお願 大切にしつつ、今の時代に合った柔 な運 諸 先輩方が築いてこられ 今後とも東京鳳鳴会へのご支 営を目指していきたいと思い た伝 統

就任のご挨拶

47 期 桜庭 広樹

から毎回参加しています。 鳴会レギュラーメンバー は不安な気持ちで会場に向 一の兄が当番幹事だった令和 部英史さん村上克美君 同級生と再会すると 思い出が蘇ってき なの は 傾 す は、 能 議 性に が、 向 新 カゝ 等により、 強

論に参加させていただいており 東京で弁護士をしております。 櫻庭広樹と申します。 命いたしました第47期 このたび、 幹事として、 時 少子高齢化に伴う会員の減 代を超えて私たちをつなぐ力 鳳鳴で育まれた絆と誇り 危機感を抱い 東京鳳 同窓会活動の持 神田での幹事会の 鳴会の新幹事 ております。 (理数科卒 続 可 É







はある」「東京に無いものが、秋田

E

それが今の仕事につながっている

49期 長岐 康亚

燃いだった。 正直に言えば、私はかつて秋田が

東京に行きたかった。でも、どこか閉鎖的で息が詰まるでも、どこか閉鎖的で息が詰まる空気はきれい。自然も豊か。

こゝこ。 下手くそながら硬式野球部に所属し 鳳鳴では普通科。野球が好きで、 東京には何かがあると信じていた。

とんどできなかった。整備も、大館駅 19:30 終電のためほほぼ寝ていた。練習後のグラウンドはが寝ていた。練習で疲れて授業では

ている。 てくれていた。本当に今でも感謝し 学校近くに住んでいた仲間がやっ

東京という大都会は魑魅魍魎の世かもしれない。

こと、これではアンスとことであっている。

思っています。 先輩そして同期、後輩のおかげだとで来ることができたのは、鳳鳴 OB のとはいえ、田舎出身の私がここま

まない。 東京に無いものが、秋田にはある。 自然。きれいな空気。田んぼや畑。 大生は人のつながりで成り立って 大生は人のつながりで成り立って がる。そして、そのつながりが人を すてる。鳳鳴会に、ぜひ顔を出して なってください。

同窓会に初めて参加して」

67期 松岡 芳篤

みで、東京鳳鳴会とはなかなかご縁生時代に仙台で一度だけ参加したのめて参加させていただきました。めて参加させていただきました。

参加を決意いたしました。
を加を決意いたしました。
は関さんからお誘いをいただいたことが、大きなきっかけとなりました。
同じ鳳鳴高校の先輩が身近にいらっしゃることの心強さと、代々受けれている母校のつながりを感じ、

りました。 様々なご縁があるものだと感じてお職場に入るきっかけとなった先輩で

心が和らぎました。とが、先輩方のあたたかなご対応にかな緊張しながら会場に向かいまし少々緊張しながら会場に向かいまし

きとなりました。 鳳鳴の絆をあらためて感じるひとと年代の方々と交流することができ、 懇親会では世代を超えて、多くの

懇親会の終盤では、私が元応援団のということもあり、同じく応援団のを披露させていただきました。不思議と身体が動きを覚えており、不思議と身体が動きを覚えており、不思議と身体が動きを覚えており、

であれば幸いに存じます。とれました。正直なところ、初参加されました。正直なところ、初参加されて、少しでも楽しんでいただけたのであれば幸いに存じます。

生情で有りをすなが、HBについる幹事の皆様のおかげです。 日頃より同窓会の運営に尽力されてこのような機会をいただけたのも、

今後:5駅鳥の一員として、このつの幹事を拝命いたしました。す。同窓会の後、2025年の東京鳳鳴会す。同窓会の後、2025年の東京鳳鳴会たるご配慮に心より感謝申し上げま

一度その空気を味わっていただけれ 参加されたことのない方にも、ぜひ まいりたいと思っております。まだ まがりを大切にしながら、参加して と願っております。まだ

秋高連 総会・フェスタに参加

期 石川早苗

出席しました。 5 月 中幹事長は秋高連の副幹事長を 25 日東京鳳鳴会からは3 人で

務めております。

東京鳳鳴会会長)が会長を務めており また、 昨年まで 15 期望月久氏(元

秋高連は在京秋田県高等学校同窓

講演:与田剛 氏

左から石川会長、望月元会長、 藤岡副会長 下段、田中幹事長

らえると店主との会話のきっかけに

なるかと思います。

際にこの会報で見たことを話しても るお店を紹介します。お店を訪れた

③店主 凡例:①店名 ④店主からのコメント 2 住所

鳴卒

②羽鳥祐司(旧姓田村)78 年大館鳳

③熊田

登

①一軒家レストランしぇんろん

3

藤 沢

市 朝 日

町

12-11′

50

☎ 0466 − 50 − 5093

お会いした顔も見えて久しぶりにお

と来賓など17名が出席され、

何度か

話しできました。

①割烹

美さわ

②大館市新町 TEL 0186-42-7543

野球教室を通じて子供達の指導をさ 中日時代の星野仙一監督とのエピソ れています。 た。 ドも飛び出し大いに盛り上がりま 講演は元プロ野球選手の与田剛氏。 与田氏は秋田県内で20年以上

い同窓会もあります。 高校の統合もあり、 もう母校がな

これが美さわの想いです。大切な時

惜しまず丁寧にお作りしております。 分が美味しいと思う物だけを手間

④ごまかさない。妥協しない。

自 を

③三澤文人(36期

また、25 年 4 月には冷凍自販機店舗 間を寛ぎの空間でお過ごし下さい。

「美さわ s キッチン」をリニューア

ではない危機感があります。 子どもも増えて欲しいと願うばかり 秋田県の少子化を考えると人ごと 仕事も

冷凍食品として全国に発送します。

オープンしました。

割烹の逸品を

割烹 美さわ

ふるさと ゆかりのお店紹介 鳳鳴 OB や秋田県出身者が営んでい

①居酒屋 八十八(やそはち)

②東京都品川区小山 6-2-3、 西小山駅より徒歩1分、

④創業 1975 年、 大館市雪沢茂内屋布出身 家族で営業しています。これ 皆様に愛され続けて

HP:https://fujisawa

もまた、鳳鳴卒です。鳳鳴応援歌に ひ来店ください。 しています。近くにお越しの際はぜ として、30年、 暇かけた料理と純米酒が楽しめる店 でも忘れられない原風景です。 敷が幼少期の私の遊び場でした。 もある、 ④実家は鷹巣であり、 森吉山を望む米代川の河川 湘南藤沢の地で営業 3歳上の兄 手間 今



-軒家レストランしぇんろん

 \mathcal{O}

· 味

大館の味をご堪能下さい。

ま

からも頑張って西小山を盛り上げて 豊洲市場より直送の鮮 魚の魅力を

慢です。 ております。 カルトメニューを種類豊富に用意し 活かした料理とこだわりのお酒が自 営業 16:30 く 23:00 **☎**03−3786−0007 厳選した日本酒に合うアラ (月曜定休





八十八

① 10 ②新宿区歌舞伎町 1-1-9 CC (テンシーシー)

③伊藤由起子(31期) 新宿ゴールデン街 G2 通り 03-3208-6545

④創業 1987 年

をお待ちしております。 くつろげる空間です。 静かな時間でも、 れてみませんか?おしゃべりでも、 しいロック。 お仕事帰りにふらっといかがです 秋田の地酒やウイスキー、 ちょっとだけ日常を忘 あなたのペースで 皆様のお越し 懐か

7

は、

天然銘木秋田杉を使った歴史的

「値ある空間で、

ゆっくりと秋田

③石川博司

(30 期)

④創業明治26年。

近くへお越しの際

②大館市幸町 15-6 ①料亭北秋くらぶ

TEL 0186-42-2033

ます。 た、 ろよりお待ちしております。 地鶏スープを宅配便でお届けいたし お店と同じ厳選食材・秘伝比内 皆様のお越し、 お電話をここ 料亭北秋くらぶ



①小料理 楓

③堀井タカ子 (秋田市) ②新宿区歌舞伎町 1-3-11 TEL 03-3200-7574

④創業 1979 年

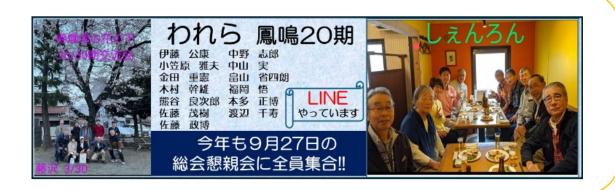
歌舞伎町と共に生き抜いてきた私の 場所です。 話に耳を傾けてくださる方には、そ 町の路地裏にひっそり佇む小料理屋 っと心を開いてお迎えします。 楓 秋田から上京して60余年。 は、 心を込めたおでんとお酒 静かな時間を求める方の 歌舞伎



10CC



小料理 楓



らは大館市長として三期9

年 4

生の

政策秘書等を経て、

平成

27

年

議員

(の野呂田芳成先生・金田勝年先

選

二期8年務めてから、

衆議院

歳で大館市議会議員選挙に立候補し

は大学で政治学を学んだ後、

27

認候

補として出馬、

選挙区では負け

この点においては、

玉 政

も地方政

50

口

衆議院総選挙に自由民主党の

公 第 ケ カコ

アを務め

上げ

た後、

昨

年

10

月

0

国会に初登院

政治 の情熱と秋田の県の役割

期 大館市長 福原 淳嗣 衆議院議員

今回 皆様に厚く御礼を申し上げます。 は 京鳳鳴会の皆さん、 38 この様な機会を頂き、 期卒の福原淳嗣と申します。 こんにち 関係者 は

> 敗率 てし 在に至ります。 約 まいましたが、 92 % で復活当選をし、 東北比 例区 僧 現

人たちに支えられて来たのだと言う は丁度30年になります あ 政 らためて思うのは、 治の世界に足を踏み入れて今年 実に多くの

感謝の気持ちと、そして本当にあっ という間に駆け抜けたこの

を!」これが学問として 30 けれども、 正 てゴールではありません。 年です。 い政策を創る政 今の自 一分は決

ŋ

治

来ます。 政治家には必ず終わりが もちろん私も同じ

政治を学んだ私のモッ

導いて行く力があります。 違い 存在であり、 大館や秋田を引いては日本を未来に れぞれの分野にしっかりと根付いて L くまでも、 もありません。 て教育や産業、 ま す。 ふるさとの暮らしに、 それ以上でもそれ以 この正しい ですが正しい政策は 医療や福祉等のそ 政策を創る 政治家は

> 方政 枠組みを議論し形造る国 したり、 それを活用して地域毎の課題を解決 治も関係ありません。 マティックかもしれません。 治 の方が、 進めたい施策を展開する地 より動的で且 むしろ基本 ||政より つド ラ 的

> > よう。

孟子に次の一

説があります。

「天の

本の拠点を創造する土台と成るで

技術

は、

より広く世界に開

がれる

事

を通じて、

ヒトとモノが行き交う日

秋田 素電源と言ったエネルギー 迫する中、 日 ようとしています。 が求められています。 は我が国の経済政策をリード 本の未来を耕やす」 私たちのふる里: 他国に依存しない国づく 国際情勢が 食料や脱炭 政策を実現 秋 分野で、 田 県 は



故 野呂田芳成代議士の秘書時代

ヒューストンへの視察

かし、 所を増益せしむる所以なり」と。 其の為す所を仏乱せしむ。 \mathcal{O} まさに大任をこの人に降さんとする め、 後 筋骨を労せしめ、 今年は元号昭和10年であると共に 必ず先ずその心志を苦しめ、 80 性を忍ばせ、 その身を空乏にし、 年の節目の年であります。 その体膚を餓え 其の能くせざる 行いには 心 を動 同

時に自由民主党にとっても立党70年 全うしていく覚悟です。 進化して行く為に、 復しているとは言えません。 6 それでもあります。 国民の負託を得られる政党とし 我が党に対する国民の信頼 自ら しかし残念な の使 今一 命 は

お祝 健勝を心から祈念申し上げ、 発展と、 結びに、 いの言葉とさせて頂きます。 会員の皆様方のご多幸と 母校と東京鳳鳴会の益 0

ます。 秋 田 が受け 秋田っ子の 継ぎ深化させている匠 高 い学力や

ここにゴルフ同好会の記事を予定



奥野総合法律事務所



おかげさまで当事務所は今年で101年目を迎えました。 弁護士 櫻庭 広樹(鳳鳴47期・1995年卒) 弁護士 松岡 芳篤(鳳鳴67期・2015年卒)

〒104-0031

東京都中央区京橋1-2-5 京橋TDビル8階 電話 03 (3274) 3805 FAX 03 (3272) 2245 J R東京駅 八重洲中央口より徒歩5分 東京メトロ銀座線 京橋駅 7番出口より徒歩3分









ここに会費納入者を記述予定



上

は

参 京

加 鳳 組

ま

す。

既

知

 \mathcal{O}

未

知 人以

 \mathcal{D}

鳴会

総

会

懇

親

会に

は

100

が

大勢

集

まり

ま

す。

いり

3

が

存在

る 組 人 シ

لح

のこと

で

す

合

で]

あ テ

る

3 に デ

カゝ い

互.

い

に 互. 論

知 V に

5 に

な

゙゚゙゙゙゚゚゚

イ ル

6 イ

ると

知

学

者

エ

ユ

 \mathcal{O}

理

ょ

る

写 真 編

集

後

記

仮

置

き

原

案

30

期

目

時

痶

 \mathcal{O} 編 集 作 方 業 は 法 を ΑI 参 \mathcal{O} 考 補 にす 助 ると 動 画 楽で サ イ

ね。 で

ここに財務状況と会員年齢構成を記述予定

を

広

げ

る絶

好

会で

す。

デ

ユ

パ

テ

基づ

V 工

て、 ル

必 イ 流

ここで

は

新

į

友

人

を

作

り、

交

よう

な

会 カコ

場

模 加

席 が

など

を

まの

え

て

お

り

す。 規

皆 8

さ

W \mathcal{O}

 \mathcal{O} 配

参 置

加

を

心

お待

ち

L

おり

ま

す。

ΑI

が

今

年 L

ら

は

参

者

交

流

L

Þ

す

1/1

提

してくれました。

るで

ょ

共

通 \mathcal{O}

 \mathcal{O} ځ و

友

人

を 1 \mathcal{O}

見 理 機 11

0 論

け

ることが

で

き

東京鳳鳴会会費納入のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より東京鳳鳴会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

頂戴しました会費は、同窓会の運営費をはじめ、総会の開催、会報の発行などに大切に活用させていただ いております

しかしながら、近年は会員数の減少も影響し、毎年のように運営費が不足する状況が続いております。そ のため、これまで先輩方よりお寄せいただいた寄付金の蓄えを取り崩しながら、何とか運営を維持している のが現状です。東京鳳鳴会を今後も持続可能な形で継続していくためには、皆さまホー人おひとりのご支援 が欠かせません。

つきましては、下記の要領にてご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、周囲にまだ同窓会へご入会されていない方、とりわけ若い世代の卒業生がいらっしゃいましたら、 ぜひご入会のお声がけもお願いいたします。皆さまのご理解とご協力を、重ねて心よりお願い申し上げます。 敬具

【会費】年会費:2,000円(※金額をご記入ください) 【納入方法】下記口座への以下のいずれかの方法でお支払いください。

- 1. 会報同封の振込用紙での振り込み ※メッセージの欄に振込内容の記載をお願いします。
 - 例: ¥10.0000振込 会費: ¥2.000 前払会費 28年まで: ¥4.000、寄付: ¥4.000 等
- 2. ゆうちょ銀行 口座名義:東京鳳鳴会 支店:019店 当座:16990 記号番号: 00160-5-16990
 - *振込手数料(東京鳳鳴会負担)は下記の通り 振込方法により違います。 ①窓口¥203、ATM¥152. ゆうちょダイレクト¥0